

育成会だより

2023年度 第1号

発行 認定 NPO 法人はばたけ手をつなぐ育成会

〒668-0031 豊岡市大手町7番9号

TEL: 0796-24-3660

FAX: 0796-34-6433

[E-mail] toyoteiku@tuba.ocn.ne.jp

[URL] <http://www.toyoteiku.com/>

編集 本部事務局 2023年6月30日

新年度を迎えて～理事長よりご挨拶～

5月8日に新型コロナウイルスが5類へと移行し、三年間にも及んだコロナ禍もようやく落ち着いたかにみえる今日この頃、少しずつ以前の日常が戻ってきたように感じます。しかし、病院や福祉施設など特に重症化率の高い人の周りにはなかなか元通りとはいきません。そのような中で、当会では安全・安心を担保しつつ、引き続きポジティブシンキング「ピンチをチャンスに！」を合言葉に、文化・芸術・観光・スポーツ活動を推し進めてまいります。

去る6月8日(日)に第19回通常総会を開催いたしました。多数のご来賓の方々や会員の皆様にご出席いただき、すべての議案が異議なく承認され、滞りなく終了することが出来ました。

福祉サービス事業においても、特別支援学校卒業生や他施設から移行される新規利用者の受け入れもすすめるなかで、グループホームもほぼ満床となり、通所施設も定員いっぱいの状況です。また、長年の懸案事項である医療的ケア児者及び重症心身障害児者の通う場所・住む場所などサービス基盤の充実が急務となっています。今後も障害福祉サービスを必要とされる方は増加し、障害者の重度化・高齢化も進む中で、障害福祉サービスの質と量が大きな課題と感じています。

障害者団体として、当事者として、地域住民として、障害のある人たちと共に、よりよく今を生きるため、立ち止まること無くインクルーシブ社会の実現に向けて、取り組みを進めていく所存です。

皆様、お力添えいただきますよう、よろしく願いいたします。

グラウンドゴルフ大会

5月13日(土)但馬ドームにて、2年ぶりとなるグラウンドゴルフ大会を行いました。たくさんのボランティアさんに来ていただき、お手伝いをさせていただきました。

利用者さんは、かなり手慣れた様子で、各コースを回っておられました。今年も豪華な景品で、優勝・準優勝・ブービー賞などの賞はもちろん、それ以外の方にも景品があり、皆さんとても喜んでおられました。



〈0〉

生活介護 ほっと より

LAULAUでは、4、5月に利用者さん4名の誕生日会を1・2階の皆さんが集まり行いました。誕生日の方のインタビューで、好きな食べ物、歌や得意な事を紹介した後、風船回しなどレクリエーションをしました。そしてドキドキのくす玉割... 上手く割れるかな? happy birthdayの曲が流れた後に、紐を引っ張り綺麗に割ることができ、全体が盛り上がり大きな拍手や「おめでとう!」という声があがりました。皆さん良い笑顔で、楽しそうに参加されました。



その後のティータイムでは、シャトレーゼのクリームどら焼きやプリンを食べました。一口クリームどら焼きを食べ、「うまっ」と思わず声が出て、美味しそうに食べている姿が見られました。今後も全体で楽しめる活動を計画し取り組んでいきたいと思えます!

また、日々の活動の中で、がっせえアートに向けて作品を制作しました。油絵を描いたり、ちぎり絵、あわせ絵など様々な作品が出来上がりました。

今年の塩津の夏野菜は、立派なピーマンとあいこトマトがたくさん採れています。初めて九条ネギの種を植えました。思ったよりたくさんの芽が出たので、間引いてプランターにも植えました。初めての工程作業でしたが、皆さんスムーズに取り組まれました。



そして、暑い中、はっち班はきびきびとした動きでダンボール運び、Bee 班は缶仕分けと各々の仕事を集中してされている姿はとてもたのしいです。毎日、仕事と余暇で達成感と楽しみを感じていただければと思います。また、新年度より、新規の利用者さんが1名増えました。

〈O〉

就労継続支援B型 すいーつより

就労継続支援B型「すいーつ」は、製菓部門『pono (ポノ)』、配食サービス『もみじ家』、カフェ部門『HABATAKE Sweets Café』があり日々利用者さんが作業されています。



配食サービス『もみじ家』では、昼食の弁当やグループホームの夕食・朝食の調理・配食を行っています。利用者さんには盛り付け・洗い物・下処理など多岐にわたり作業をして頂いています。食事の時間が決まっているため、どうしても時間に追われる作業となってしまいますが、その中で利用者さんは自ら考え、行動し日々成長されています。その姿を見て職員も力や勇気をもらいやりがいを感じています。これからも美味しく栄養たっぷりの食事をお届け致します。

〈N〉

生活介護 じゃんぷ よい

新年度に新しい職員さんを迎え、皆緊張していましたが、少しずつ慣れてきている様子です。

天気も気候も良い日が多かったので歩行に出かけました。日吉神社に行った際、草笛をする方がおられ、それを見た他の利用者も「私もやりたい」と次から次にやりたい人が増え、沢山の音色が響いていました。他にもタンポポを吹いている利用者もおられ、ほっこりしました。

アート製作にも力を入れました。5月は手作りの鯉のぼりを作りました。鯉の鱗は、はばたけすい一つで使用していたタグに自由に色を塗って貼り付けました。個性的な鯉のぼりが出来ていました。

6月は折り紙をちぎって貼り付け、アジサイを作りました。両作品とも壁に貼り付けて飾り、白い壁が季節感のあるアートに変わりました。

7月は七夕のアートをする予定にしています。もし機会があればよい作品が出来ていると思いますのでご覧ください。

〈H〉



障害児通所支援事業 つくし よい

昨年度3月に、幼い頃から約10年間つくしに通われていた3名の方が、高等部を卒業され、巣立って行かれました。そして、新年度が始まり、2名の新しい子どもさんが利用を始められました。お二人とも、友達と笑顔よく仲良く遊び、ワークにも頑張っており、すっかり落ち着いて過ごしておられます。

さて、最近の集団活動の様子について、お伝えしたいと思います。5月の土曜日に、オリエンテーリングをしました。つくし周辺3ヶ所に隠された  3枚の札を、地図を持って歩いて探し、札の裏のイラストをカードに描き写し、つくしに戻りました。札隠しは、高等部の2名の方が担当して下さいました。みんな、ポイント付近で、札をキョロキョロと一生懸命に探しておられました。見つけた時のみなさんのさりげない嬉しそうな表情が印象的でした。



また、但馬ドームで開催された本人部会のグラウンドゴルフ大会を2名の方が見学され、実際にボールを打つ経験もされました。笑顔で力いっぱいボールを打っておられました。お弁当を食べて、ドームの3階にある遊具で元気に体を動かしたりもしました。外での活動は、いつもと違った経験の場となります。

今年度も、機会を見ながら企画して行きたいと思っています。学校・年齢が違って、つくしの仲間として一緒に活動し、いろいろな経験を通して、みなさんが成長されることを願っています。

〈S〉

ヘルプステーションはあと より

コロナも収まりつつあり、外出する機会が増えてきました。

休日の外出支援の様子をお伝えします。

最初に公園へ行きました。子ども連れのご家族が多く、譲り合いながら、滑り台等好みの遊具を見つけ楽しめました。その中で、会話が生まれ地域の方々との交流も深まり、良い社会体験へとつながっています。

公園でたっぷり遊んで、疲れた後は、カフェに行きリフレッシュ。メニューは文字のみで、分かりにくいところをヘルパーが身振り手振りで伝え、好きなものを選んでもらいました。

ケーキセットを注文され、美味しそうに食べられました。

最後にスーパーで、いつも購入される食料品をじっくり吟味しながら買い物をされました。

利用者の皆さんが、ヘルパーとの関わりで、自立した社会生活を支えていければと思います。



〈A〉

グループホームOHANA より

アプローチの紫陽花が雨に映え、美しく咲いています。この紫陽花や小道に植えられたタイムは、園芸がご趣味の小寺さんご夫婦がご自宅の庭で増やし、植えてくださったものです。周りに雑草が一本も生えていなくて、まるで施行したばかりの庭のようではありませんか？

それは、いつも草取りでお世話になっている家族会のみなさんから、ご寄付で、完成しました。ありがとうございます。

嬉しいことに、今回、それだけではありません。すい一つのみなさんが、暑い中がんばって花壇をつくってくれています。花のアートもあるそうで、完成が本当に楽しみです。

これまで、四葉のクローバーを探すくらいしかなかった庭ですが、これからは、花々をみながら小道をゆっくり散歩したり、木陰のベンチでおしゃべりしたり、お庭でティータイムもできるかな、なんて、夢を膨らませています。ほんとうにありがとうございます。



〈M〉

編集後記

コロナも落ち着き、少し平穏な日々が戻ってまいりました。今年こそはコロナでできなかったことをしたい、そう思うと梅雨明けがとても待ち遠しいです。〈O〉